

東京・春・音楽祭

—東京のオペラの森2018—

SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2018

東京春祭マラソン・コンサート vol.8

Tokyo-HARUSAI Marathon Concert vol.8

東京
春祭

TOKYO OPERA NOMORI

Rossini And His Time

(Commemorating the 150th Anniversary of Composer's Death)

His Wisdom and Music to Come through the Upheaval Era

ロッシーニとその時代

2018年に没後150年を迎えるイタリアの作曲家ロッシーニ。激しい変化の最中にあったヨーロッパに生を受け、数々の有名オペラで一世を風靡しながらも、早すぎる引退の後に悠々自適の人生を送った傑物の生き方に迫ります。

(没後150年記念)
混乱の世を
生き抜く
知恵と音楽

3/25_[日] 東京文化会館 小ホール

March 25 (Sun.) at 11:00 / 13:00 / 15:00 / 17:00 / 19:00 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

[各回約60分] 全席指定 1日券(5公演通し券) ¥7,700 各回券 ¥2,100 (税込)

主催: 東京・春・音楽祭実行委員会 後援: 日本ロッシーニ協会 協力: ウィーン楽友協会資料館 助成: 公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

ロッシーニの生涯

健康悪化、《スターバト・マーテル》完成[1841]
《スターバト・マーテル》初演[1842]

ピウス9世のためにカンタータ作曲、
オランブ・ベリシェと結婚[1846]

ボローニャの一部の民衆から反動主義者と
罵られる
→フィレンツェへ逃亡[1848]

心身ともに健康状態悪化

パリに移住[1855]

作曲活動再開[1857]
→この後《老いのいたずら》(「楽しい汽車の小
旅行」含む)をはじめとする小品が誕生

ワグナーの訪問を受ける[1860]

《小荘厳ミサ曲》(オリジナル版)初演[1864]

《小荘厳ミサ曲》管弦楽版編曲作業
[1866-67]

11月13日パリ郊外のバスシーで死去[1868]

ヨーロッパの歴史

ピウス9世がローマ法王即位
→イタリアに愛国の気運高まる[1846]

ヨーロッパ各地で革命勃発
(第一次イタリア解放戦争、
フランス二月革命
→ルイ・フィリップの失脚、
オーストリア三月革命等)[1848]

フランスでルイ・ナポレオンの
クーデター [1851]
→皇帝に即位しナポレオン3世となる
[1852]

パリ万国博覧会[1855]

パリでワグナーの歌劇
《タンホイザー》(パリ版) 初演
→大スキャンダルに[1861]

普墺戦争
→ドイツ統一の
イニシアティブをプロイセンが握る
[1866]

19:00

第V部 食えない男の痛快人生

V. A Tough Guy's Thrilling Life

37歳で実質的にオペラの筆を折ったロッシーニ。その後、40年近くに及ぶ「隠退」生活の中で生み出された作品に浮かび上がる、彼一流の世界観。

■曲目

ロッシーニ (チェルニー編) : スターバト・マーテル より「アーメン」
Rossini (arr. by Czerny) : Amen ("Stabat Mater")

タドリニ : 《3つのアリエッタ》より「旅路の再会」
Tadolini (1789-1872) : L'incontro in Viaggio ("3 Ariettes")

マイアベーア : 歌劇《ユグノー教徒》より「美しき地よ」
Meyerbeer (1791-1864) : O beau pays ("Les Huguenots")

ピアソル/ヴァイセ/(ロッシーニ) : 猫の二重唱
Pearsall (1795-1856) / Weyse (1774-1842) / (Rossini) : Duetto buffo di due gatti

ロッシーニ : 踊り
Rossini : La danza

ロッシーニ : 楽しい汽車の小旅行 (滑稽描写)
Rossini : Un petit train de plaisir, comico-imitatif

ロッシーニ : 《小荘厳ミサ曲》より
Rossini : "Petite Messe Solennelle"

「クム・サンクト・スピリトゥ」 Cum Sancto Spiritu
「アニュス・デイ」 Agnus Dei

■出演

ソプラノ : 天羽明恵、馬原裕子 Soprano: Akie Amou, Hiroko Mahara	メゾ・ソプラノ : 押見朋子 Mezzo Soprano: Tomoko Oshimi	テノール : 小堀勇介 Tenor: Yusuke Kobori
合唱 : 二期会合唱団 Chorus: Nikikai Chorus Group		
ソプラノ : 青木雪子、盛田麻央 Soprano: Yukiko Aoki, Mao Morita	アルト : 喜田美紀、実川裕紀 Alto: Miki Kita, Yuki Jitsukawa	
テノール : 岡本泰寛、高柳 圭 Tenor: Yasuhiro Okamoto, Kei Takayanagi	バス : 押見春喜、高田智士 Bass: Haruki Oshimi, Satoshi Takada	
ピアノ : 岡田 将、朴 令鈴 Piano: Masaru Okada, Lingling Park	ピアノ・デュオ・タカハシ レーマン Piano Duo Takahashi Lehmann	
ハルモニウム : 大木麻理 Harmonium: Mari Ohki		



Photos: 高橋清太・恵田力丸 天羽明恵©Akira Muto ピアノ・デュオ・タカハシ | レーマン©Uwe Arens

東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2018-

3.16 Fri.- 4.15 Sun.

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う——
明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワグナー・シリーズ」や国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約150公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2018-」が東京—上野の春を美しく彩ります。

東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2018- は「beyond2020プログラム」として認証されています。

チケットのお申込み 一般発売日 2018年1月28日[日]10:00

東京・春・音楽祭チケットサービス

☎ 03-6379-5899

オペレーター対応[営業時間 10:00-18:00 土日祝:休] ※音楽祭開催期間中は、土日祝も営業いたします。

🖥 <http://www.tokyo-harusai.com/>
(座席選択可・登録無料)

公式サイト限定の
嬉しいサービス!



公式サイト内オンライン・チケットサービスにて、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や座席・枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

【その他プレイガイド】

- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999(音声自動応答)
①1日券 782-927 各回券 597-881
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>
- ローソンチケット <http://l-tike.com/harusai/>
0570-000-407(オペレーター)
①32120 (1日券・各回券共通)
- CNプレイガイド <http://www.cnplayguide.com/t-harusai/>
0570-08-9990(オペレーター)
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650(オペレーター)

公演に関するお問合せ

東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497



※掲載の曲順は、当日の演奏順と異なる場合がございます。※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。
※未成年者のご入場はご遠慮いただいております。※掲載の情報は2018年2月26日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。